



2023年4月6日

各 位

会社名 株式会社ビックカメラ  
代表者名 代表取締役社長 秋保 徹  
(コード番号:3048 東証プライム)  
問合せ先 取締役経営管理本部長 安部 徹  
TEL 03-3987-8785

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年10月12日に公表した2023年8月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 2023年8月期第2四半期(累計) 連結業績予想数値の修正(2022年9月1日~2023年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 407,000	百万円 6,900	百万円 8,000	百万円 2,800	円 銭 16.36
今回修正予想(B)	407,600	7,300	8,400	4,200	24.57
増減額(B-A)	600	400	400	1,400	
増減率(%)	0.1	5.8	5.0	50.0	
(ご参考)前期実績 (2022年8月期第2四半期)	392,360	9,439	10,665	4,770	27.16

(2) 2023年8月期通期 連結業績予想数値の修正(2022年9月1日~2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 823,500	百万円 17,300	百万円 19,300	百万円 7,800	円 銭 45.57
今回修正予想(B)	830,000	15,500	17,500	7,800	45.57
増減額(B-A)	6,500	△1,800	△1,800	—	
増減率(%)	0.8	△10.4	△9.3	—	
(ご参考)前期実績 (2022年8月期通期)	792,368	17,863	20,808	5,765	33.22

## 2. 修正の理由

### (1) 第2四半期累計期間

売上高は、コロナ禍における巣ごもり需要の反動減が想定より続いている事を要因として、郊外型のコジマにおいて前回予想を下回る見込みとなりましたが、都市型のビックカメラにおいて、公表予想に織り込んでいなかったインバウンド売上が、前年10月の政府による水際対策緩和により回復基調にあることから、公表予想を上回る見込みとなりました。

利益面は、コジマにおいて、売上減少に加え、粗利率が比較的低い商品の売上構成比が上昇したことなどにより売上総利益額が前回予想を下回る見込みとなったものの、ビックカメラなどが好調に推移した結果、各利益は公表予想を上回る見込みとなりました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益の増加は、上記の他に、連結子会社である株式会社ソフマップの業績回復により、繰延税金資産の計上によって税金費用が減少したことによるものであります。

### (2) 通期

売上高は、コジマにおいて引き続き巣ごもり需要等の反動減による影響が続くと想定して下方修正するものの、ビックカメラにおいて、インバウンド売上の回復を織り込むことにより、通期の公表予想を上方修正いたします。

しかしながら、利益面は、コジマにおいて、売上高の減少および足もとの市場環境を踏まえた売上総利益率の低下に伴う売上総利益額の減少を見込むことに加え、ビックカメラにおいて、店舗人員の増加等の戦略による固定費増を見込むことから、営業利益および経常利益は通期の公表予想を下方修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

以 上